

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 城原川ダム発電影響等検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 工藤 勝次 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契約年月日	令和 4年 5月11日
契約業者名	西日本技術開発（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1
契約金額	14,850,000円（税込み）
予定価格	14,850,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	佐賀県佐賀市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 4年 5月12日
履行期間（至）	令和 5年 2月28日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 城原川ダム発電影響等検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号
会社名：西日本技術開発株式会社
電話：092-781-2833
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、城原川ダム建設事業に伴い影響を受ける発電施設等において、浸水対策及び減電補償等に関する検討・算出を行うものである。
 - 2) 業務の内容

①計画準備	1式
②現地踏査	1式
③資料収集整理	1式
④対象発電施設等に係る影響対応策検討	1式
⑤試験湛水時における発電への影響検討	1式
⑥総合検討	1式
⑦関係機関協議資料作成	1式
⑧報告書作成	1式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低56社あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20社が入手（ダウンロード）し、1社から参加表明書が提出され、1社が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち1社を技術提案書の提出者として選定し、1社から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。
また「実施方針・実施フロー、工程表、その他」における妥当性が優れていること、かつ評価テーマの「城原川ダム建設に伴う発電施設への影響検討における各検討項目の留意点について」に対する技術提案において、優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 調査課長